

私達は障害者が地域の人々とともにいきいきと生活していける「村づくり」を進めています

# はばたけ



Vol.104  
2015年1月1日発行

栃木障がい者の自立をめざす会 《会員数 現在231名》 発行者 中山 全央  
【事務局】 社会福祉法人 なすびの里 TEL 0282(29)6111  
【栃木市障がい者等スポーツ・芸術文化活動事務局】 TEL/FAX 0282(51)2178  
e-mail info@mezasu-kai.com  
HP http://mezasu-kai.com/

学習会「発達障害の理解」



とちぎ秋まつり×写真教室  
車椅子ダンス演舞



## 目次

- ★とちぎ秋まつり×写真教室と  
学習会・クリスマス会の様子
- ☆新年のご挨拶
- ★協働まつり2014
- ☆きょうされん物販報告
- ★社会参加促進事業報告
- ☆学習会報告
- ★クリスマス会開催の報告
- ☆役員会報告
- ★障がい者週間記念シンポジウム  
について
- ☆お知らせ
- ★編集後記

合同クリスマス会



# 新年の挨拶

栃木障がい者の自立をめざす会

顧問 古井康文



謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
栃木障がい者の自立をめざす会会員の皆様におかれましては、日頃より会の活動に熱心に取り組みられ障害者福祉の向上に励まれておりますこと、深く感謝申し上げます。

さて、障がい者制度が目まぐるしい変革を遂げている昨今、当然地域に暮らす障害者への考え方それらをとりにくく環境の整備に多くの事業所や団体が必死に取り組んでいます。この障がい者への対応も社会的就労から一般就労へ、入所施設からグループホームへ作業重視から生活支援重視へと…何故なら一般就労をめざすのであればまず生活の安定が不可欠であるためです。就

労の訓練とは作業を覚えることではなく、社会的ルールや公共のマナーを身に着けることが重要ではないでしょうか。多くの専門家を交えながら障がい者が地域で生活していくためには、福祉だけでは対応できません。生活の場、移動手段、医療、社会保障などいくつもの視点から検討すべき課題が多岐にわたり山積しているのです。

私たち水海道障がい者の自立をめざす会では、NPO法人みんなの広場と協力し、グループホームの建設に向け少しずつ歩み始めています。定員28名の生活の場を確保し、その地域社会に参加できる事業をボランティアと共に作り上げていく、まさに「福祉の村づくり」構想です。これまでの経験を活かし、新しい形を模索しながら、地域に根ざして行こうと考えております。

福祉制度が整備されていくにつれ、個々の支援がおろそかになると同時に専門的な知識や熱意が失われていると感じます。学生時代に学んできたことが活かされない職場では途中で退職してしまう職員もいるのではないのでしょうか。現状では自分たちが障がい者と共に生活していくことは健全者の型にはめることではなく障がい者の個性に寄り添った支援や環境づくりが必要だと思えます。簡単なことではありませんが、その一歩を踏み出さずして、障がい者が自立することは難しいのです。今後も共に協

力し合い福祉の村づくりの構想をより具体化していきましょう。

最後に、本年も皆様にとって良い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。



# 協働まつり2014 出店

二〇一四年十月二十六日(日)

とちぎ協働まつり2014に参加しました。

とても良いお天気に恵まれて、今年もフライドポテトで出店しました。学習会や会員募集の案内を配布しながらの活動でした。手作りほくほくのフライドポテトは、その場で実際に揚げながらの販売です。試食を促すと、美味しい!美味しい!と言って買ってくださいました。

時には揚げたてをお待ちいただきながら、準備したじゃがいも全てを売り切ることができました。



何人もが入れ替わりながら、協力して一日頑張りました。  
また一段と団結できたようで、清々しい気持ち

ちで終了できました。  
ご協力いただいた皆様、感謝申し上げます。  
ありがとうございました。



こちらの写真は、隣で一緒に販売をしていた『障がい者の一人暮らしを考える会』の皆さんと。今後も、協力しあっていきましょう。



## きょうとれん物販報告

(夏物販・冬物販)

今年も、多くの会員の皆様にきょうとれん物販活動にご協力頂きありがとうございました。

景気回復がなかなか見込まれない世の中で、きょうとれん物販も決して安くはありません。ですが、会員の皆様には、活動へのご理解と共に継続して注文していただける事に改めて感謝いたします。

一つひとつの注文への感謝の思いを忘れず、また、一人でも多くの理解者を増やして行けるようご協力のほどお願い致します。

### ◎夏物販

目標金額 八五〇,〇〇〇円  
売上金額 八九九,八二〇円

### ◎冬物販

目標金額 九五〇,〇〇〇円  
売上金額 七七一,五一〇円  
(季節の味便り含まず)

# 社会参加促進事業報告

## とちぎ秋まつり 2014

### ×写真展・写真教室

二〇一四年十一月十四日～十六日  
小山高専サテライト・キャンパス

秋も深まってまいりましたこの日、十一月十四日～十六日の三日間、とても良いお天気に恵まれて「とちぎ秋まつり2014」が開催されました。それに合わせて当会では、蔵の街大通りに面した小山高専サテライト・キャンパスをお借りし、『ぼくらの視点』で今まで撮りためた写真を観ていただく「写真展」とプロカメラマン指導の「写真教室」を開きました。

「写真展」をご覧になったほとんどのの方が「きれいに撮れてるね。」「良いカメラ使っているんだね。」とおっしゃってましたが、普通のデジカメで撮っていることを説明するととても驚かれました。明らかに斜めになっているもの、少々ピントの合っていないものもありますが、一枚一枚が額に入って並んでいると、どれもこれも味のある素敵な作品となりました。蔵の中の幻

想的な雰囲気もまた、とても効果的だったように思います。

「写真教室」では、サトーカメラの佐藤様を講師としてお迎えし、まつりの撮り方を中心に、山車や人の足が見切れて撮影することはダブーとされていたり、光のコントラストを工夫した撮影テクニックを教えていただきました。なかには、熱心にメモを取っている方もいらして内容の濃い教室だと感じました。

三日間を集計して写真展では八八八名の方が、写真教室では八四名の方が参加して下さいました。みなさま、ありがとうございます。

二年に一度山車が出る「とちぎ秋まつり」ですが、集客力があり、関東近辺より大勢の方が訪れたそうです。やはり栃木市の魅力って素晴らしいですね。

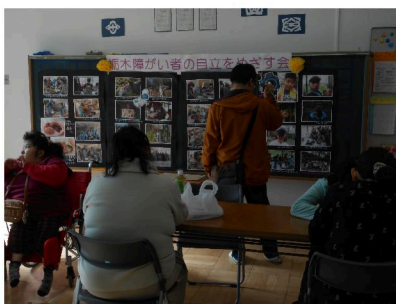


## 栃木特別支援学校

### しらさき祭での展示

二〇一四年十一月十五日（土）

栃木特別支援学校のしらさき祭が行われました。今回で四十周年とのことでした。私達の社会参加促進事業には、特別支援学校の方々も何名も参加してくださっていて、とても良い表情で、楽しそうに活動されている様子を是非お伝えしたく、以前よりご相談させていただいておりました。学校側も快く承諾していただき、今回初めて、揭示させていただきました。



## 発達障害を理解する

### 市民学習会 開催

栃木障がい者の自立をめざす会

会長 中山全央



この度は、栃木市のご支援をいただき学習会を開催できますことを感謝申し上げます。

当会は三十年間、障害者の社会参加を願う、働く場の確保と、住む場所の確保をめざし、共同作業所『ゆうの家』、社会福祉法人『なすびの里』を設立してきました。そうした中で、どんな障害を持った方でも働くことができる信じ、働き発達する権利保障をめざして活動してきました。

しかし、それだけでは解決できない発達

障害について、以前より深く学ぶことを痛感しておりましたところ、栃木市こどもサポートセンターが設立され、機会を得ましたので、発達障害を理解する『市民学習会』を開催するはこびとなりました。

ぜひともここに参加された皆様と共に学び、さらに、障害者の社会参加ができる機会を作る実践にも参加していただきたいと願っています。

最後になりますが、次回からの学習会成功に向けて、共に企画に参加していただける方を募りたいと考えています。ご協力をお願い申し上げます。

## 第一回市民学習会

### を終えて

平成二十六年十一月二十九日

ゆうゆうプラザ 大会議室

講師として、栃木市こどもサポートセンター心理相談員の生澤宏直氏をお招きし、第一回市民学習会が行われました。冷たい雨が降りお足元の悪いなか、四十五名の方が参加してくださいました。生澤先生の言葉に熱心にメモを取り、うなづく参加者の姿も見られ、要所要所で共感できる

言葉があつたのではないでしょうか。

発達障害の種類や主な特徴、そして実際に生澤先生が関わった事例を交えながら分かりやすく解説する内容でした。

なぜその子は、こんな行動をするのか・・・その裏にはこんな思いがあつたから。その原因となる思いを知ったとき、こどもの持つ純粹さと切なさを感じました。こどもの思いは単純でストレートなのです。ね。

発達障害とされるこどもたちからの SOS を的確にとらえ、こどもだけでなく保護者に向けても指南する。こどもサポートセンターの実力を感じました。また、私達には何ができるのか、何を求められているのかを、改めて考えさせられる勉強会だったと思います。

今回は、平成二十七年二月七日（土）に第二回市民学習会を予定しております。講師も引き続き生澤先生です。

その前に、平成二十七年二月二十四日（土）ゆうゆうプラザ大会議室にて午後一時から交流会を行います。発達障害に関する疑問、もっとこんな内容が知りたい、などお声を寄せていただき、今後の市民学習会のなかで反映させてまいります。たくさんのご参加をお待ちしております。

# 合同クリスマス会開催

平成二十六年十二月十三日（土）

自立をめざす会恒例となりましたクリスマス会が、今回もまた、無事行うことができ、一同ほっとしています。

と言いますのも、日程のお知らせを済ませ、内容を計画中であった十一月末に、突然の衆議院解散。クリスマス会とは関係ないかと思いきや、選挙会場となる場所への立ち入りが禁止となるため、予定変更を余儀なくされました。

急遽、場所をなすびの里とし、可能な限り、計画通りのクリスマス会となるよう詳細を練り直し、当日を迎えました。

栃木障がい者の自立をめざす会、なすびの里施設利用者、職員、なすびの里家族会、日中一時、栃木特別支援学校からの方々等、百三十一名で開催されました。

今までのクリスマス会と一番違う点は、「じゃんけんゲーム」や「〇×ゲーム」を行って、各グループごとにメダルを集め、その数を競いました。メダルの数で順位を決め、最後にグループごとに内容の違う景品をプレゼントしました。全員参加の全員プレゼントとしました。皆さんの感想はいかがだったでしょうか。

参加人数を考えると、十分な広さではないと感じてとても不安でした。しかし、参加者全員のご協力のもと、今回も笑顔で交流する

ことができましたことに、感謝申し上げます。ありがとうございます。



# 〈役員会報告〉

役員会で話し合われた内容をご報告させて頂きます。

- ・オーラルピースの販売促進
- ・会員拡大

次回一月十日(土)

## ●第八回役員会(二〇一四年十二月六日)

- 【1】はばたけ103号発行について
- ・新年号の前にクリスマス会等の行事特集号を発行する↓発行済

はばたけ104号発行について

- ・記事内容 新年の挨拶

協働まつり

秋まつり・学習会

学習会の会長挨拶も載せる

クリスマス会

- ・お知らせ・妙娯寺大黒天 出店

- ・封入予定 法人ニュース

バレンタイン物販

オーラルピース注文書

いちご注文書

- 【2】社会参加促進事業について

- ・12/7 合同運営委員会について

- ・資料 別添 確認

- 【3】クリスマス会について

- ・計画について実行委員会の報告

- ・大きな変更点と確認点

- 【4】その他

# 〈合同運営委員会報告〉



栃木障がい者等スポーツ・芸術文化活動事業

平成二十六年 第三回合同運営委員会  
(平成二十六年十二月七日)

- 【1】これまでの活動報告
- 【2】今後のスケジュールについて
- 【3】補正予算について
- 【4】平成二十六年各事業における経費額按分について
- 【5】その他

障がい者週間記念シンポジウム

「障がい者が地域で暮らすことに

必要なものは？」

去る十二月六日栃木市、栃木市手をつなぐ育成会等の主催によるシンポジウムがコスモスホールにて開催されました。出席者は

★厚生労働省障害保健福祉部障害福祉課障害児発達支援室長(併) 地域生活支援推進室長 竹林経治氏

★前・全日本手をつなぐ育成会政策研究開発センター委員 又村あおい氏

★全国手をつなぐ育成会連合会 統括田中正博氏

★栃木市手をつなぐ育成会 会長小島幸子氏でした。

昨年はグループホームのありかたについての話がなされましたが今年度は、その地域生活を送るために必要なものとは○相談○体験の機会、場○緊急時の受け入れ・対応○専門性の地域での体制づくり、特に24時間対応のサポートを軸とした支援拠点の必要性についての話が心に残りました。厚労省においてもその必要性を認め、「安心コールセンター」なるものを試験的に設置し取り組んでいく旨の話がされ心強く感じました。(谷田)



# お知らせ

## きょうされん

### バレンタイン物販のご案内

もうすぐバレンタインデーが近づいてきます。  
チョコレート関連の商品がいっぱいです。  
ぜひご検討ください。

## 自立の会恒例

### 「妙唱寺大黒天」に出店します！

自立の会が長年お世話になっている

妙唱寺の大黒天に今年も出店します。

会場: 妙唱寺

日時: 平成 27 年 1 月 17 日(土) 18 日(日)

AM10:00~PM4:00

内容: うどん・そば(トッピングあります)



## 学習会について

### 《学習会を成功させる交流会のお知らせ》

平成 27 年 1 月 24 日(土) 13:00~

ゆうゆうプラザ 大会議室

関係機関、施設関係者と共に発達障害を正しく理解し、当事者と家族や地域の皆様と一緒に、生涯を安心して栃木市で生活できることを進めるために、第 2 回学習会を前に交流会を行います。是非ご出席ください。

### 《発達障害の理解と対応について》

#### 第 2 回『事例をふまえた関わり方』

平成 27 年 2 月 7 日(日) 13:00~15:00

ゆうゆうプラザ 大会議室

Email [info@mezasu-kai.com](mailto:info@mezasu-kai.com)

TEL 0282-51-2178

## 自立をめざす会 活動報告

10月15日(水) はばたけ 102 号発行

19日(日) 車椅子ダンス教室

26日(日) 協働まつり 2014 参加

11月 2日(日) 車椅子ダンス教室

8日(土) 役員会

9日(日) 車椅子ダンス教室

14日(金) ~ 16日(日)

とちぎ秋まつり×写真教室

29日(土) 学習会(第1回)

12月 1日(月) はばたけ 103 号発行

6日(土) 役員会

7日(日) 車椅子ダンス教室・合同運営委員会

13日(土) 合同クリスマス会

21日(日) 高根澤ダンススクール主催

ダンスパーティ参加

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年も慌ただしく 1 年が過ぎたように感じています。継続していく中で、私達の考える支援や環境作りが、いつかはっきりとしたものに結びつくよう考えながら、成長していけたらと思います。今年も変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

石川